

市民企画展示会&シンポジウム

第4回生物多様性シンポジウム

「里山と食料と水と木材＝里山の恵みを得るために」

日時

11/8 (日) 午後 1:00 - 4:30

場所

御宿町公民館・大会議室

★開催にあたって

里山シンポジウム実行委員会は、来年名古屋で開催される生物多様性 COP10(締約国会議) に向けて千葉からのメッセージを発信できればという思いから、7月と8月の2ヶ月間にわたり、千葉県立中央博物館において「私たちの暮らしと生物多様性」をテーマに、多様な市民企画展示を展開し、「生物多様性とふゆみずたんぼ報告(7月18日)」、「生きものにぎわい子ども発表会・コンサート(8月1日)」、「生命のにぎわいとつながりを世界の子どもの未来へ(8月29日)」の3回のシンポジウムを開催してきました。今回は4回目のシンポジウムの開催であり、これまでを総括する企画です。

また、今回は本年度の里山シンポジウムの年間テーマである「里山と食料と水と木材＝里山の恵みを得るために」を念頭に、それをフィールドでの実践的な取り組みとして報告することも目的としました。本シンポジウムに先駆けて二つの分科会(「野生動物」、「残土・産廃分科会」)が、前日、11月7日に現地見学を含めて勝浦市鶴原地区を中心に開催されます。こちらにも是非ご参加ください。[裏面に詳細]

★内容

- 開会挨拶 …金親博榮氏(里山シンポジウム実行委員会代表)
- シンポジウムの趣旨…荒尾稔氏(里山シンポジウム実行委員会事務局)
- 分科会報告
 - ・「野生動物」分科会 … 中野真樹子さん、伊藤幹雄氏
 - ・「残土産廃」分科会… 金井珠美さん
- 講演(午後2:00～3:00)
 - 1 「田んぼがつながく、いのちと暮らし～生物多様性が支える持続可能な水田農業～」…呉地 正行氏
日本雁を保護する会会長 / ラムサール・ネットワーク日本共同代表
 - 2 「里山における野生動物の現状と人とのかかわり方」… 仲谷 淳氏
独立行政法人中央農業総合研究センター 上席研究員
- パネルディスカッション(午後3:10～4:30)
 - ・パネラー：仲谷 淳氏、呉地正行氏、藤原寿和氏、手塚幸夫氏
 - ・コーディネーター：金親博榮氏
- 資料費：500円を申し受けます。

★里山シンポジウム連絡先

里山シンポジウム実行委員会事務局 荒尾
 電話:03-3824-6071 E-mail:minoruarao@tml.co.jp
 ホームページ: <http://www.satochiba.jp/>

★御宿町公民館アクセス案内

・電車の方：JR 外房線御宿駅から徒歩5分・千葉方面から車の方：国道128号線御宿駅入り口右折



主催：里山シンポジウム実行委員会 協力：千葉県立中央博物館 千葉県生物多様性センター

このシンポジウムは、独立行政法人環境再生保全機構地球環境基金の助成を受けて実施します。

講演者紹介

仲谷 淳氏プロフィール

独立行政法人 中央農業総合研究センター 上席研究員 理学博士

和歌山県出身 1955年生まれ

九州大学理学部卒業後、同大学院に進学し、哺乳類の社会構造とその進化について研究する。その後、郷里にある和歌山信愛女子短期大学で環境教育や生物学などを教えるとともに、タイワンザル問題にも携わる。

農業・食品産業技術総合研究機構では、野生動物の生態および行動学的研究による農業被害軽減技術の開発に取り組む。

主な対象動物として、イノシシを担当する。

呉地 正行氏プロフィール

神奈川県生まれ、東北大学理学部卒業、現在、宮城県若柳町在住。日本へ渡来する雁の保護運動に携わり、宮城県の伊豆沼や蕪栗沼では、地元田尻町や国、地域住民等を介して市民参画型の自然再生運動や地域起こしを实践。特に、最近の循環型農業や生物多様性保全の水田の新たな展開として注目される「ふゆみずたんぼ（冬期湛水水田）」の取り組みにはその発端を開いた一人。さらに、里山・田んぼを自然を体感する場、また親子がふれあう場としての視点で教育的活動にも携わる。

昨年韓国で開催されたラムサール条約 COP10 で採択された、「水田決議」の実現に日韓 NGO の一員として貢献した。

「野生動物分科会」

<主催> 里山シンポジウム野生動物分科会・夷隅郡市自然を守る会
問合せ先：090-1997-6691（中野）、090-9012-2573（手塚）

日時：2009年11月7日（土）午後～8日（日）午前中まで

場所：いすみ市小沢、夷隅郡御宿町実谷、勝浦市鶴原

Part1 11月7日（土）

集合：外房線大原駅前（午後2時）

現地見学会1：いすみ市小沢の谷津田の見学（午後2時～3時頃まで）

学習会：勝浦市鶴原 民宿「扇屋」（午後4時～6時）

テーマ『イノシシの視点から見る里山』

講師 中央農業総合研究センター 上席研究員 仲谷淳氏

交流&懇談会：民宿「扇屋」（午後7時～10時）（宿泊：1泊2食付 7000円）

Part2 11月8日（日）

朝の散歩：理想郷散策（午前7時～：参加希望者）

集合：御宿町・御宿公民館駐車場集合（午前10時）

現地見学会2：御宿町実谷の谷津田再生事業地の見学（午前10時～11時30分）



「残土・産廃分科会」

<主催> 里山シンポジウム実行委員会・残土産廃分科会
問合せ先：090-1792-4985（藤原）

<後援> 残土・産廃問題ネットワーク・ちば <協力> 産業廃棄物管理型最終処分場建設反対地元住民の会

日時：2009年11月7日（土）午後～8日（日）午前中まで

場所：勝浦市鶴原

Part1 11月7日（土）

「勝浦いんべやフェスタ」に参加（午前9時～午後2時）

交流学習会：勝浦市鶴原青年館（午後2時～7時まで）

懇親会：民宿「きろく」（午後8時～9時）（宿泊）

Part2 11月8日（日）

理想郷散策（宿泊者及び参加希望者）（午前8時30分～）

集合：JR 鶴原駅前（午前9時15分）

鶴原産廃処分場予定地現地見学会：午前9時30分～11時30分

